

シニアエンジニアがNPO

社会基盤維持管理
マネジなど継承

NPO法人の社会基盤
ライフサイクルマネジメ
ント研究会(有岡正樹理
事長)が発足した。団塊
世代の退職に伴い、第一
線で社会基盤の整備に活
躍してきた世代が質量と
もに不足する中、豊富な
経験と知識を持つ技術者

(シニアエンジニア)に
よる調査、研究開発、政
策提言を通じて、社会基
盤の運営や維持管理マネ
ジメントを次世代に継承
していく。技術・法務・
経営サポート活動事業な
ども取り組む。

同研究会では、NPO
法人としての認可を9月
25日付で取得した。社会
基盤のライフサイクル
が、調査、設計、施工、
供用などの「動脈部分」
と、維持管理、補修、補
強、解体、リサイクル、
廃棄への続く「静脈部分」
で構成されると位置づ
け。これらにかかわる諸
問題を、シニアエンジニ
アリングの立場から次世
代に継承していくことを
社会的使命として、活動
を展開するという。

組織体制は、総会、理
事会、運営委員会の下に、
▽技術▽コンプライアンス
▽マネジメント▽コミ
ュニケーション▽国際協
力の五つの委員会を設置
する。
NPO法人としての設
立を記念したシンポジウ
ムが11月5日、東京都港
区のTKP虎ノ門ビジネ
スセンターで開かれ、研
究会の紹介や社会基盤整
備におけるコンプライア
ンス的視点などをテーマ
に講演やパネルディスカ
ッションを行う。